



山の手通信 8月号

平成 24 年 8 月 23 日
山の手英才教育
NO98

夏休みも終わろうとしています。今年の夏はいかがでしたか？どこかに出かけられましたか？「遠くのおばあさんのお家に行ったよ」「ホテルに泊まったよ」「プールに行ったよ」などお子さま方からはいくつかお話をしてくれました。

なかなか生活リズムも戻りにくいとは思いますが、少しずつ寝る時間を早くしたりしながら、リズムを整えていくように心がけましょう。いきなり 1 時間も早く寝るのは難しいですが、5 分 10 分早く寝るという目標だったら頑張ることができるのではないのでしょうか？



「おすすめ絵本」

「いろいろかくれんぼ」シリーズ

1~2 歳対象の絵本です。動物、乗り物、果物など種類も今はたくさん出てきますね。1, 2 歳ぐらいのお子さまは「何かがでてくる」というものにとっても興味が惹かれるようです。少しものが分かってくる 2 歳ぐらいになれば、色の名称を覚えるにも使えますね。

このシリーズ以外でも仕掛け絵本は子どもたちの興味をひくことが多いです。あまり本に興味を持たないと悩んでみえる方には仕掛け絵本はお勧めですよ。本を破くのは多めにみてあげないとはいけません。



9 月の休み

・9 月 22 日(土・祝)

*月曜日コースの方へ
9 月 17 日(月)は祝日ですが、授業がありますのでお間違えのないようお願いいたします。

*土曜日コースの方へ
早めに運動会の日程をお知らせください。

「大人も脳トレ」

今回の課題は、「お金の問題」でした。すぐ解けましたか？

「10 円玉、5 円玉、1 円玉が同じ数だけ入った財布の中の金額は次のどれでしょう。」

A 60 円 B 80 円 C 100 円 D 120 円

選択肢で一の位がすべて 0 というところから、1 円玉は 5 の倍数の個数でなければいけないことがわかります。

とすれば、1 円 5 枚 5 円 5 枚 10 円 5 枚で 80 円 答えは B です。

さらに、可能性を考えて 1 円 10 枚、5 円 10 枚、10 円 10 枚では 160 円。選択肢の中にはありませんので、答えは B のみになります。

「平仮名読みの方法」

吉田 真琴

現在、上の子どもが平仮名は読むのですが、読むスピードがあがらない状態です。実際、字を読むことにまだ意欲がないこともあるのですが、でも親としては読む機会を増やして字に慣れさせたいという気持ちがあって、本の表題など読ますなどしていました。

ある日、子どもが「字が大きかったら読める」というのです。それを聞いて私も「そうか」と思いました。わくわく文庫をしている生徒さんが字の大きい本を好んで読むことを思い出したのです。

子どもにとっては、字の大きさが読む意欲に大いに関わるんですね。まあ、興味のある図鑑で名前などは小さくても頑張って読むことはありますが…。

見た目でも思考意欲というものが変わることを感じた子どもの一言でした。

